

## 第146回:八卦占いの総括

香港人と友達になると真っ先に覚える広東語が「ガウチョア～！」である。あまり品の良い言葉ではなく、欧米人が驚いたり、失敗したとき「ジーザス！」とか「F・K！」と叫ぶようなものだ。中国共産党第18期大会が11月14日に閉幕し、そこで選出された205名の新中央委員による、第一回中央委員総会（一中全会）が昨日開催され、中国の最高指導者が次のように決まった。ガウチョア～！と叫びたい気分だ。

**中共中央政治局常務委員:**①**習近平**(国家副主席)、②**李克強**(副首相)、③**張徳江**(重慶書記)、④**俞正声**(上海書記)、⑤**劉雲山**(宣伝部長)、⑥**王岐山**(副首相)、⑦**張高麗**(天津書記)・・・カッコ内は現在の職務

**中共中央政治局委員:**上記①～⑦、馬凱(國務委員)、王滬寧(書記処書記)、劉延東(女・國務委員)、劉奇葆(四川書記)、許其亮(軍委副主席)、孫春蘭(女・福建書記)、孫政才(吉林書記)、李建国(全人代副委員長)、李源潮(組織部長)、汪洋(広東書記)、張春賢(新疆書記)、范長竜(軍委副主席)、孟建柱(國務委員)、趙樂際(陝西書記)、胡春華(内蒙古書記)、栗戰書(弁公庁主任)、郭金龍(北京書記)、韓正(上海市長)

注: 上記の25名の①～⑦以外は筆画順。青色太字は現政治局常務委員、黒太字は現政治局委員

これまで本コラムで何度も政治局の新メンバーを予測してきた手前、当たったかどうか、ほっかむりするわけにもいかないので総括しよう。結論から云えば21人が的中し外れは4人だった。(外れ:馬凱・李建国・孟建柱・韓正)。従って21勝4敗のように見えるが、現政治局委員10名の留任と昇進を前提にした予測なので、安全パイの10枚を除けば、実質11勝4敗だった。政治局常務委員では、李源潮と汪洋が外れてしまい、劉雲山と張高麗が昇格したのが最大のガウチョア～！だ。

今回の人事は党内の異動であり、習近平が党総書記に、王岐山が規律検査委員会主任に就任することが決まり、その他の党内人事は追々明らかになるだろう。張徳江、俞正声、張高麗の地方勤務者は、当然北京に呼び戻される。一方、国家や政府の異動は来年3月の全人代や政協会議を待つ必要がある。しかし党内序列を見れば、李克強＝首相、張徳江＝全人代委員長、俞正声＝政協主席は見え見えだ。

サプライズ落選は令計画と、周強(湖南省書記)だ。二人とも胡錦濤が最も信頼する腹心であり、令計画はついこの前まで党務を総覧する党中央弁公庁主任を勤めていた。民間企業であれば、社長室長である。その令計画の息子が今年3月、深紅のフェラーリを駆って北京の北四環路を走行中に、壁に激突して死亡した。事故当時、本人は全裸、重傷を負った同乗の美女2人も全裸と半裸だったらしく、「ゲッ、彼が乗っていたのはフェラーリじゃなかったの？」とネット上は大騒ぎ。この醜聞が響いたのか、令計画は党大会の直前に統一戦線工作部長に横滑り(実質降格)し、政治局委員の昇格から脱落した。おまけに重傷の女性への補償金をペトロチャイナの蔣潔敏董事長(今回中央委員に昇格)に払わせたという疑惑まで浮上している。

一方若手の周強(52)は、これまで胡耀邦・王兆国・胡錦濤・李克強・周強・胡春華(49)・陸昊(45歳)と続いてきた共青団の輝ける中央書記経験者であり、今回胡春華が政治局委員に、陸昊が中央委員に昇格するなか、周強の政治局委員落選は意外だった。彼が書記を勤める湖南省で今年6月、獄中21年と筋金

---

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

入りの民主活動家・李旺陽氏が省内の病院で極めて不自然な「自殺」を遂げた事件が、香港の大規模デモに発展し、これが彼の政治局入りのネックになるのではと噂されていたが、不幸にも的中してしまった。

今回の人事を、自由貿易や規制緩和をテコに更なる高度成長を目指す青組（江沢民派・太子党）と、格差是正や政治改革を目指す赤組（共青团派）との対立構図として眺めると、赤組即ち胡錦濤派が惨敗したように見える。赤組は共青团のエース李源潮と汪洋の常務委員昇格に失敗し、胡春華こそ政治局入りを果たしたものの、令計画と周強は中央委員に据置きだった。しかし胡錦濤が目先の利益を捨て、5年先を見据えて布石を打ったと深読みすれば、全く異なる光景が見えてくる。新指導部は習近平と李克強を除けば、5年後の19回大会で全員が引退年齢に達する。一方5年後の常務委員候補は李源潮、汪洋、胡春華、趙樂際と共青团系が多士済々、周強にもチャンスはある。手強い人民解放軍も胡錦濤が军委主席を去るに当たって大ナタを振るい、四本部のトップを全員更迭して江沢民派を排除した。新指導部の系譜は次のとおり。

①**習近平**:太子党。②**李克強**:共青团。③**張德江**:民生部時代に許認可権を活用し、鄧樸方（鄧小平長男）経営の身障者福利団体「康華公司」を支援した縁で太子党に近い。④**俞正声**:江沢民の信頼が厚い太子党。むかし鄧樸方と共に「康華公司」を経営したことがある。⑤**劉雲山**:新華社の記者出身。内蒙古で共青团副書記を経験したことがあり共青团派と云われているが、彼が宣伝部で長く仕えた丁関根（元政治局委員）は鄧小平の側近だった。⑥**王岐山**:太子党で、岳父は保守派の姚依林（元副首相）。⑦**張高麗**:広東省で頭角を現した「石油派」で江沢民派と親しい。鄧小平とその後継者江沢民の影が見え隠れする布陣である。

最後のサプライズは中央委員と共に新たに選出された171名の中央候補委員。候補委員とは中央委員に欠員が出たときの補欠であるため、得票順に発表される。毎回ピリ当選者が注目を集めているが、今回は李鵬元首相（周恩来の養子）の長男李小鵬（山西省副省長、元華能国際電力00902.HK 董事長）が栄冠に輝いた。因みに15回大会（1997年）のピリは習近平、16回（02年）は江沢民の護衛官の由喜貴、17回（07年）が江沢民の秘書上がりの賈廷安。特権階級に対する一般党員の反発がよくわかる。李小鵬にとって生涯最大の屈辱であり、当日主席台から投票結果を眺めていた父親は思わず「ガウチョア～」と叫んだに違いないが、プラス思考で考えれば習近平の前例もこれあり、瑞兆の卦かも…。それにしても170名でなく、171名当選としたのが何か怪しい。李鵬元首相に対する餞別かな？（了）

文中の見解は全て筆者の個人的意見である。

平成24年11月16日

## 筆者プロフィール

杉野光男

東洋証券株式会社 主席エコノミスト

一橋大学商学部卒、三菱信託銀行（現三菱UFJ信託銀行）入社、上海華東師範大学へ留学

同行北京駐在員、上海駐在員事務所長、理事中国担当部長を経て、2007年より現職

著書 日本の常識は中国の非常識（時事通信社）、中国ビジネス笑劇場（光文社）等

---

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

2/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第121号

日本証券業協会 加入

本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040

## ご投資にあたっての注意事項

### 手数料等およびリスクについて

#### ①株式の手数料等およびリスクについて

- 国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大1.2075%(税込み)(約定代金が260,869円以下の場合、3,150円(税込み))の手数料をいただきます。国内株式を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。

国内株式は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。

- 外国株式等の売買取引には、売買金額(現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買いの場合には加え、売りの場合には差し引いた額)に対して最大0.8400%(税込み)の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

外国株式は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

#### ②債券の手数料等およびリスクについて

- 非上場債券を募集・売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。

債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスク及び為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

#### ③投資信託の手数料等およびリスクについて

- 投資信託のお取引にあたっては、申込(一部の投資信託は換金)手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。

投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

#### ④株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

- 株価指数先物取引には、約定代金に対し最大0.0840%(税込み)の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。
- 株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大4.20%(税込み)(約定代金が2,625円に満たない場合は、2,625円(税込み))の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。

株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

### ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

---

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。